

XVII Consortium

2008年度 クロスメディアパブリッシング部会 マーケティングSG 活動報告



2009年1月9日 クロスメディアパブリッシング部会 マーケティング サブ・グループ 共同印刷株式会社 奥田 光江





概要

- 2008/7/10 デジタル・パブリッシング・フェア 見学報告
- ■2009/1/22 JAGAT PAGE2009 クロスメディアコンファレンス プレイベント 参加予定
- -2009/2/4 クロスメディア交流会準備
- ■クロスメディア関連トピック





- hon.jp(インプレスグループ)
 - ・デジタルブックと実際の本の両方を検索でき、GPSと連動して半径2km以内の在庫がある書店を教えてくれるサービス。
 - ・b2b向けのサービスとして、ニワンゴやCAモバイル等の コンテンツサービス業者向けに、書籍のメタデータをXML で配信。
 - ・どちらも利用は無料。検索サービスでクリックされた書店 やサイトから1クリック毎の料金を徴収。





■廣済堂

- ・法人向けWebマガジン配信サービス「カフェマガ」実証実験
- ・ネットカフェ利用料金に閲覧料を含むことで料金徴収。
- ·JR系のホテルでも、利用者がこのマガジンを閲覧できる 実証実験中。
- ・出版社28社の雑誌から特集記事のみを集めて、購読意欲の起きるコンテンツを作成。
- ・Webコンテンツ化を行うことが出来ない記事・広告があるため、校了データへの修正を再スキャニングし、レタッチを行う必要があり、体制を構築中。





■倉敷印刷

- ・eラーニング教材作成支援システム「Bee Smart」
- ·書籍とeラーニングの同時制作を行う。Web上での入力·校正·編集が可能で、自動組版より書籍を作成するシステム「KIPI」と連動。
- ·1つの文章と音声·動画·静止画をXMLを基盤に管理。
- ·eラーニングでは問題をランダムに表示するなど、 メディアの特性に合わせたコンテンツの作成を、紙面作成 の工程のみで実現している。
- ・紙とWebの完全ワンソースマルチユース化により、 制作の効率化、利用者にとっても学習の能率UPが可能 となる。

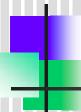




■その他

- ・カタログ・雑誌や漫画等のコンテンツ・ビューワは、 携帯とPCブラウザ利用のページめくり形式(Flash使用/不使用)に二分された印象。
- ·唯一、SHARPが電子書籍のデータ形式XMDFを 多種類のハードに展開していた。





2009/1/22 JAGAT PAGE 2009 プレイベント 参加予定

- ■16:30-18:30 デジタルハリウッド東京本校にて
- 「クロスメディア提案のヒント」

クロスメディアコンファレンスを開催する 各団体が集い、仮想のクライアントに対して、 それぞれ専門の立場からメディア提案を行う。 その後、ディスカッション。

- ■マーケティング、プロモーション、標準化、編集、 制作、などの視点から今後のクロスメディアにつ いて考察。
- ■当SGも参加して提案を行う。





2009/2/4 クロスメディア交流会準備

■2年前から年1回、交流会を開催。

■主にJAGATクロスメディア研究会のメンバーと、情報交換を行う。

■2/4 PAGE 2009のクロスメディアコンファレンスの1つとして開催予定。



クロスメディア関連トピック

- ■英Penguin Group、電子書籍と紙書籍の同時発売へ移行。
- ■最新の中吊広告が配信されるiPhoneアプリ・PC用フリーソフト提供開始。
- ■産経新聞の朝刊の全紙面をiPhoneで閲覧できる 無料アプリ登場。
- ■電子ペーパー端末iRexで、世界の800以上の新聞紙面が読めるサービス開始。